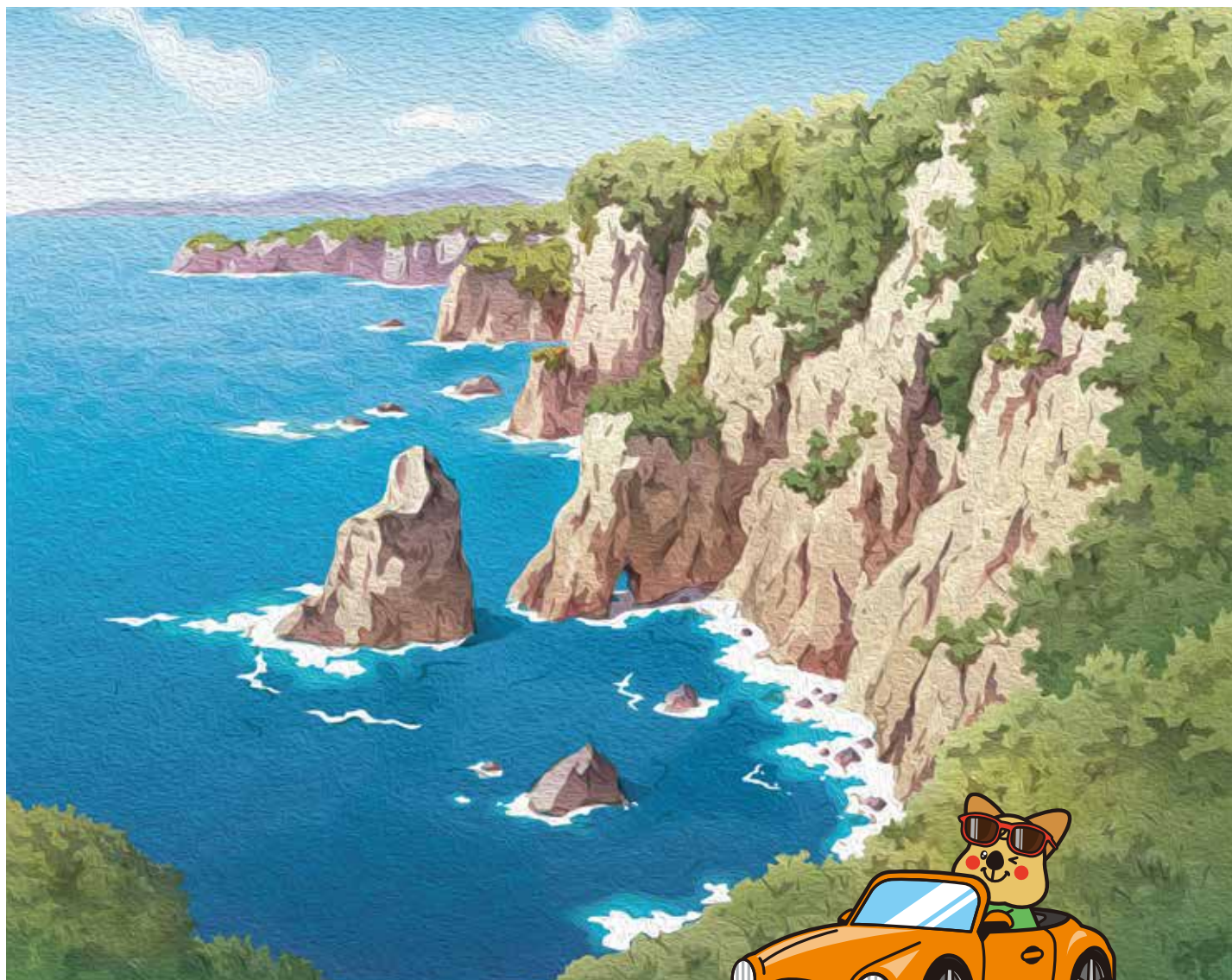


つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン「ジョイント」

Joint

vol. **40**
2022 Sep.



「北山崎」(岩手県)

未来への挑戦[特集インタビュー]

「木材で地域をつなぐ」

株式会社小友木材店 代表取締役 小友 康広氏

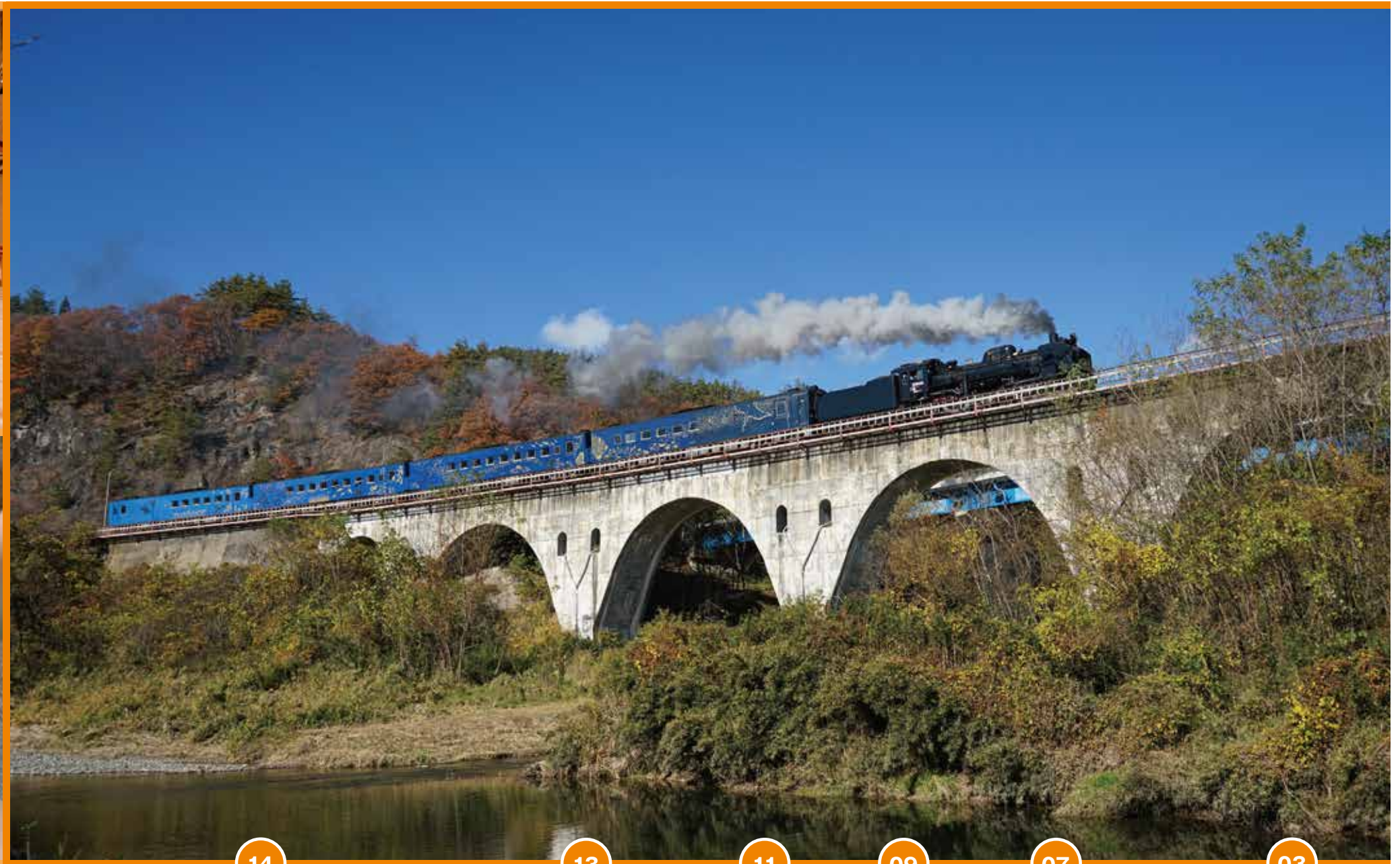
技をつなぐ 株式会社田中屋本店様

導入事例[新たな価値を作るビジネス] 東北大学様

地域ナビ[秋田編]



(上) 地元の木材が使われている「花巻おもちゃ美術館」。
(下) 「田中屋本店」の笹だんご。



岩手県花巻市の「宮守川橋梁」。

Joint

CONTENTS

vol.40 2022 Sep.

[表紙のイラスト]

三陸ジオパークを形成するジオサイトの一つ「北山崎」。標高差200メートルの大断崖が8キロメートルに渡って続く、北三陸きっての景勝地です。海面付近には波に浸食されてできた奇岩や海食洞があります。展望台近くには北山崎ビジターセンターが整備され、ジオサイトについて詳しく学ぶことができます。

「Joint」バックナンバーはHPでご覧いただけます。
<https://www.tohknet.co.jp/joint/>



読者プレゼント

ホームページのトップページをリニューアル!

第3回「地域×Tech東北」に出展

山形「旬」の味
ラ・フランス

地域の旬情報 Joint's TOPICS
山寺宝珠山ライトアップが10月下旬から開催!

導入事例「新たな価値をつくるビジネス」
テレワークにおける電話環境の課題を
クラウドPBXサービスで解決
東北大学様

地域ナビ
知りたい、伝えたい! 地元の魅力
秋田編

技をつなぐ
素材と製法、食文化への思いがつなぐ味
株式会社田中屋本店様

未来への挑戦「特集インタビュー」
「木材で地域をつなぐ」
「世界一カッコいい」木材店を目指して
木材×体験で新たな価値を創造
株式会社小友木材店 代表取締役 小友 康広氏

木材×体験を提供する 「花巻おもちゃ美術館」

体験型木育施設「花巻おもちゃ美術館」は、2020年、マルカンビル2階にオープンしました。運営会社である小友木材店の小友康広さんに、設立に至った経緯を伺いました。

「2014年に家業の木材店を継ぐことになったとき、新たなコンセプトを『世界一カッコいい』木材店にしたいという思いがありました。具体的に思い描いていたのは、木材を伐って売っただけではなく、木材を通じて体験を提供することで、本来の価値を何倍にも高めるようなビジネスのあり方です。2017年に、たまたま所属していた木材協会の視察で『東京おもちゃ美術館』を訪れました。そこには木製の玩具や遊具が置かれ、まさに体験価値を提供する空間でした。しかも沖縄県国頭村にも姉妹館があり、更に山口県長門市や秋田県由利本荘市などにも展開予定と聞き、当社が目指すビジネスモデルとして、大きな魅力を感じました」

元の人々や観光客から人気のあった大食堂の営業を復活させました。長く愛されていた元百貨店の建物は、おもちゃ美術館を設立する場所として最適だったと話します。

花巻おもちゃ美術館の特徴は、岩手や花巻の自然と文化を感じさせる空間です。宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」に出てくるメガネ橋や鉄道モチーフのおもちゃが並ぶコーナー、八幡平の白樺林、花巻温泉を模したコーナーなど、地元の魅力を体感できる仕掛けが盛りだくさん。玩具だけでなく内装にも随所に岩手県産の木材が使われています。

「おもちゃ美術館は、ミュージアムといっても『どんな触って学ぶ』ことがコンセプトです」来場者の多くは親子連れですが、懐かしい玩具も揃っており、孫を連れて祖父母世代も訪れます。

事業継承を視野に まずはIT企業に就職

全国屈指の多樹種地域である岩手県で、1905年に創業した小友木材店。幼い頃から自営業の友人が多かった小友



「世界一カッコいい」木材店を目指して 木材×体験で新たな価値を創造

岩手県花巻市で、郷土文化をモチーフとした木製玩具の「遊び場」を子どもたちに提供している「花巻おもちゃ美術館」。運営を担うのは、明治創業の地元の「小友木材店」です。その4代目である小友康広さんに、木材と体験価値を結びつける事業のあり方について伺いました。

「木材で地域をつなぐ」

株式会社小友木材店 代表取締役 小友 康広氏
(おとも やすひろ)

【プロフィール】
花巻市生まれ。大学卒業後は東京の現在のスターティアホールディングス株式会社に入社。2011年に子会社の現在のクラウドサーカス株式会社の取締役に就任(現職)。その後地元へ戻り、2014年に小友木材店の4代目として就任(現職)。



マルカンビル2階にある「花巻おもちゃ美術館」。



①明治時代、枕木の製造で事業を拡大した小友木材店。



②花巻温泉をイメージした「秘湯のもり」
③木製の乗り物で遊べる「のりものもり」。

インタビューから考える つなぐ思い



TOHKnet 営業部 岩手担当 天沼 和貴

チームを信頼し 何事も柔軟に取り組む

小友さんは経営やプロジェクトを多方面に展開しており、多忙を極めているのではと思っていましたが、とても朗らかな雰囲気のお人柄でした。

お話を伺う中で、「それぞれのプロジェクトリーダーを信じて任せる」ということを実践されており、スタッフの皆さんの生き生きと働いている姿が印象的で、とてもよい組織づくりをされているのだと思いました。「花巻おもちゃ美術館」のオープンもそうですが、常にフットワークを軽く、スピード感を持っていろいろな取組みに挑戦していく姿勢は、ぜひ見習わせていただきたいです。

また、東京で営業として勤務されていたお話も大変興味深かったです。私も営業としてお客さまのニーズを的確にキャッチし、最適な商品・サービスを提案することを心がけていきたいと思います。



②小友木材店は、「花巻おもちゃ美術館」から歩いてすぐのところにあります。



③④「マルカンビル大食堂のもり」には、マルカン食堂名物のソフトクリームを模したおもちゃもあります。

⑤馬面電車と銀河鉄道をイメージしたおもちゃ。



①八幡平の白樺林を再現した「ひつつきむしのもり」は子どもたちに大人気。木の美しさとあたたかさに包まれた空間の中で、思う存分楽しめます。

遊べる空間を作って終わりではない、「おもちゃ学芸員」の存在が重要です。

さんにとって、家業を継ぐことはごく自然な流れでした。

「家を継ぐ前に同業他社に勤める人は多いですが、私はむしろ業種は問わず、今伸びている業界にたくさんさんのヒントがあると思います、大学卒業後はITベンチャー企業に就職しました。そこでは基本的に電子ブックのソフトの販売営業を担当しB to Bの営業スキルを学びました。実家を継いだら絶対に営業力が必要で、もともと営業が苦手だったので、苦手を克服できたことは大きな財産です」

積極的に開発側とも関わしながら営業活動を行い、営業成績を高めてきた小友さん。その業績が評価され、2009年に子会社の役員に就任します。その後、2014年に小友木材店を継ぐことになりましたが、IT企業の取締役も兼任する形で東京と岩手の二拠点生活を始めることになりました。コロナ禍前からリモートワークを活用し、現在も二拠点で仕事に邁進しています。

他業種での経験を生かし「共感」の輪を広める

小友さんが営業職で培った経験は、家業を継いでからも多く

の場面で生きています。

「営業での経験を生かし、新しいプロジェクトを始めるときには共感とスピード感を大切にしています。花巻おもちゃ美術館は、構想から2年ほどで開業しました。よく『たった2年で？』と驚かれますが、私としては、『2年もかかった』という印象です。ITのプロダクトは半年に1商品リリースするのが当たり前なので、速度感や失敗に対する許容の素地ができているんです。とにかくスピード感を持って提案し、共感が得られた時点で形にしていける。スタッフの『やりたい』という気持ちも大事にしています」と小友さんはスタッフを信頼し、事業を預けるというスタンスです。事業を支えてくれる仲間を大切にすることで、共感の輪はどんどん広がっていきます。

「おもちゃ美術館には、社員の他に144名もの『おもちゃ学芸員』と呼ばれるボランティアが在籍しています。美術館のあり方に共感し、2日間の有料講習を受講していただいた方々。子どもは年齢が上がると今まで遊んでいなかったおもちゃに手を伸ばしたり、同じおもちゃなのに遊び方が変わったりす

るので、年齢を見ながら『次はこういう遊びをしてみない？』と声をかけたり、お母さんが忙しそうにしていたら手伝ってあげたり、おもちゃ学芸員の皆さんは、この空間になくてはならない存在ですね」

自分の「好き」を信じ挑戦を続ける

木材産業が抱える課題を明確にし、「6次産業×体験販売」に注力している小友さん。「花巻おもちゃ美術館」を例とする新たな可能性に次々と挑戦しています。その上で大切にしている考えは、「誰かのためではなく、

自分の楽しいこと、好きなことを信じて追求していくこと」と話します。

「まずは自分が楽しいと感じるかどうか、それに対して地域の皆さんから共感を得られることが一番です。そうでなければ、いつか無理が生じてしまいます。1円でも損をしたらダメだという製造業マインドは持たず、利益の3分の1は投資と考えて、失敗を恐れず挑戦し続けていきたいです。」

「世界一カッコいい木材店」という大きな目標を掲げる小友さんは、目を輝かせながらそう語ります。

技をつなぐ『笹だんご』

素材と製法、 食文化への思いが つなぐ味



みなと工場の店内。製造の様子を見学できます。

農家が作る郷土料理に
由来する「笹だんご」



キャラクター「あかねちゃん」を使用したパッケージ。

していました。



株式会社田中屋本店
取締役社長

田中 雅史氏



社長イチ押し!の笹だんご(きんぴら入り)。細かくきざんだきんぴらがこぼれが入った笹団子。



風味豊かな新潟黒崎茶豆を使用した茶豆笹だんご。

「高度経済成長とともに農家が減少し、笹だんごが家庭で作られることも少なくなりました。その一方で、笹だんごが欲しいという声も多くなり、昭和30年代頃から、私たち和菓子屋が作って販売するようになったのです」と語るのは、新潟県内に11店舗を展開する田中屋本店の田中雅史社長。その笹だんごが、新潟のお土産として注目され始めたのは、昭和39年に開催された新潟国体がつきだした。県外から訪れる人たちに誇れる新潟土産を作りたいという機運が高まりました。

「それまで、笹だんごは新潟県の主力商品ではなかったのですが、新潟土産として喜んでもらえる商品として、パッケージから見直そうと、県から指導が入ったんです。当社も創業者の祖父が餅組合の組合長をしていたことから、先頭を切って取組みました」

田中屋本店はこれからも
親しまれる味を追求します

さらに、昭和57年の上越新幹線開業を機に、笹だんごは新潟土産の定番として認知されていきます。「新幹線が開業する駅ビルに当社が出店することになり、『新潟銘菓笹だんご』として商品化し、売り方も見直さなければと気合が入りました。その時に誕生したキャラクターが『あかねちゃん』です。パッケージはもちろん、配送車や伝票類まで「新し企業ブランドを統一させました」。

笹だんごは「あかねちゃん」との相乗効果で、さらに認知度が高まってきたのです。

田中屋本店は、体験を通して笹だんごの文化を広く知ってもらおうと、平成19年に「みなと工房」を開設しました。



みなと工房にあるギャラリー。地域に貸出も行っています。

「タテしぼり」と「ヨコしぼり」

笹だんごには「ヨコしぼり」と「タテしぼり」があります。ヨコしぼりは、新潟や長岡で目にするような俵型の笹だんごです。真ん中を結び中央からぶら下げるので、だんごが横向きにまとめられます。タテしぼりは、真ん中を締めないで片端から吊るしてだんごを縦にまとめるしぼり方で下越地区で多く見られます。田中屋本店では、下越地区の文化も大切と考え、5種類の笹だんごのうち2つにタテしぼりを採用し地域の笹だんご文化を守っています。



完成。



蒸しあげます。



イグサでしぼります(タテしぼり)。



できた団子を笹で包みます。



団子生地で餡を包みます。



ヨモギと砂糖を加えてさらにこねます。



もち粉(左)と上新粉(右)を一定量(7:3か6:4)混ぜたものに水分を加えてこねます。

田中屋本店(本社工場)

〒950-0101
新潟県新潟市江南区江口 2181-3
TEL.025-276-4062

みなと工房

〒951-8013
新潟県新潟市中央区柳島町 1-2-3
TEL.025-225-8822
<https://www.dangoya.com/>

田中屋本店の笹だんごは、笹を巻くイグサをはじめ、新潟県産の良質米やヨモギ、北海道産の小豆など、こだわりの素材で作っています。

こだわりの
「笹だんご」づくり

大館・小坂、湯沢エリアの秋のレジャースポットをご紹介します！



TOHKnet 秋田支社
鈴木 琢真

秋田県出身。
2010年入社、2019年から秋田県内の保守・管理業務などを担当。

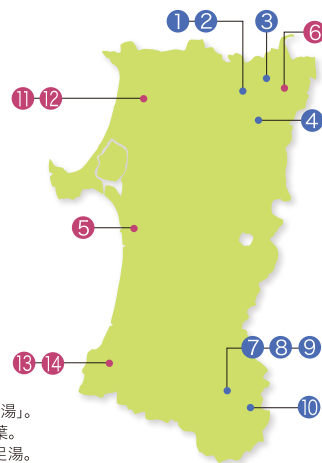
湯沢市にある「小安峡」は、皆瀬川の急流が長い年月にわたり兩岸を侵食してできたV字谷の景勝地。道路から岩つたいに階段を降りると遊歩道が続き、湯けむりが見えてきます。小安峡最大の見どころ「大噴湯」で、岩壁から大量の煙が噴出している様子を眺めることができます。秋は紅葉が美しく、河原湯橋の上からは蒸気の噴出と、赤く染まった渓谷美を堪能できます。また、総合案内所の横にある階段を降りると、龍神伝説が残る不動滝があります。地熱に恵まれた皆瀬地域は古くから温泉街が栄え、小安峡温泉と皆瀬川上流の山間に湧く大湯温泉があります。小安峡の渓谷沿いには11軒の温泉宿が点在。無料で利用できる足湯も数カ所あり、大噴湯入口にある観光物産館にも設置され、気軽に楽しめます。

東成瀬村にある須川温泉の「栗駒山荘」は、標高1126メートルの高地で自噴する単独源泉からの湧出量としては国内屈指の湯量を誇り、珍しい強酸性のみよっぱん緑ばん泉。標高1100メートルの展望大浴場



は、栗駒山の裾野に広がる須川高原の大自然が望めるパノラマ露天風呂です。昼間は目の前に広がる紅葉の景色、夜は満天の星空が降り注ぎます。

栗駒の自然と紅葉、温泉を満喫（湯沢エリア）



- ⑦小安峡の「大噴湯」。
- ⑧渓谷を彩る紅葉。
- ⑨小安峡温泉の足湯。
- ⑩栗駒山荘「仙人の湯」露天風呂。

「小安峡温泉総合案内所」
TEL.0183-47-5080
(湯沢市観光物産協会 皆瀬事務所)

「須川温泉 栗駒山荘」
TEL.0182-47-5111
雄勝郡東成瀬村椿川字に郷山国有林内

地元のコトは地元の人に聞くのがイチバン！
東北・新潟の魅力を社員の目線でお届けします。
今回ナビゲートするのは
秋田支社の鈴木琢真と営業部 秋田担当の村田喜仁。
おすすめの地元ネタとは？

vol.40 秋田編

地元の魅力を知りたい、伝えたい！

- ①大館・小坂鉄道レールバイク（2人乗り）。
- ②レールバイクを漕ぎながら楽しめる紅葉の景色。
- ③小坂鉄道レールパークの観光トロッコ。
- ④旧大館駅構内に誕生した「秋田犬の里」。

「大館・小坂鉄道レールバイク」
TEL.0186-50-2555
(長木溪谷コースインフォメーションセンター)
大館市雪沢字大滝 30-2 地内
8:30～16:30 ※水曜・木曜休
「小坂鉄道レールパーク」
TEL. 0186-25-8890
鹿角郡小坂町小坂鉦山字古川 20-9
9:00～17:00
※火・水曜乗車体験は休(営業期間 4/1～11/23)
「秋田犬の里」
TEL.0186-59-4649
大館市御成町 1-13-1
9:00～17:00 ※12/31、1/1 休



©大館市

TOHKnet 営業部 秋田担当
村田 喜仁

宮城県出身。
1997年入社、2021年から秋田県内の営業を担当。

「大館・小坂鉄道レールバイク」は、廃線になった線路の上を自転車のように漕いで走る乗り物です。2人乗りや4人乗り、電動アシスト付き、自力で漕ぐタイプなど体力に応じて選べます。体験時間は30分～1時間で、漕ぎながら線路沿いの紅葉を満喫できるのが魅力。特に、鉄橋を渡る周辺の景色がおすすめです。
旧小坂駅を整備してオープンした「小坂鉄道レールパーク」は、レール遊びを体験する複合施設。建築当時の趣が残る機関車庫内の見学、観光トロッコやレールバ

1908年に小坂鉦山の貨物輸送のため開通した小坂鉄道。新炉導入により濃硫酸が産出されなくなったことから2009年に廃止され、約100年の歴史に幕を閉じました。その後、近代化産業遺産として保存活用を求める声があり、現在は体験観光を楽しめる施設がいくつか誕生しています。

秋田犬に会える展示室、お土産コーナーのほか、鉄道パークを整備。全長300メートルの線路を走る、手漕ぎトロッコの乗車体験もできます。

鉄道遺産を楽しむ体験観光（大館・小坂エリア）

こちらもおすすめ

★観光案内施設で楽しめる人気の味

2018年に移転オープンした能代市の「道の駅ふたつきみまちの里」テナントで入っている軽食コーナー「グリッシーニ」の「ジェラソフト」が、「お渡し直後5.1秒までは逆さにしても落ちない!!!（ただし自己責任）」というソフトクリームとして話題となっています。ジェラートマシーンを使用した、空気を抱き込んで作るといった製法により、濃厚でありながら軽い口当たりが特徴です。味は「ふわふわみるく」「季節のフレーバー」「ミックス」などから選べます。

にかほ市観光拠点センター「にかほっと」には生鮮食品の店舗が入っており、夏は岩ガキ、冬は旬の地魚が店頭に並びます。また、隣接する「道の駅象潟ねむの丘」にあるレストランは日本海を眺めながら食事を楽しめます。おすすめは、10種類の旬のネタがのった「海鮮丼」。厚切りのタイ、カンパチ、イクラなどの海鮮が贅沢に味わえます（ネタはその日の状況によって変わります）。季節限定メニューも楽しめます。



- ⑬グリッシーニのジェラソフト「ふわふわみるく」。
- ⑭「道の駅象潟ねむの丘」の海鮮丼。
- ⑪「道の駅ふたつきみまちの里」外観。
- ⑫「にかほっと」外観。

支社長
おすすめ

★男鹿半島に向かう道路の巨大風車群と世界遺産の縄文遺跡群

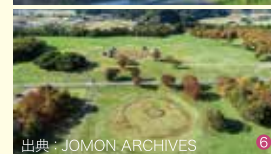


TOHKnet 秋田支社
支社長 渡邊 満

秋田市には豊かな風況を生かし、海岸沿いに多くの風力発電施設が建設されています。秋田湯上ウィンドファームもその一つ。男鹿半島の南側、県道56号線沿いの秋田火力発電所から男鹿市に向かう6キロメートルの海岸線に、22基の巨大風車群が設置されています。海を背景に立ち並ぶ白い風車は、近くで見ると圧巻の景色です。

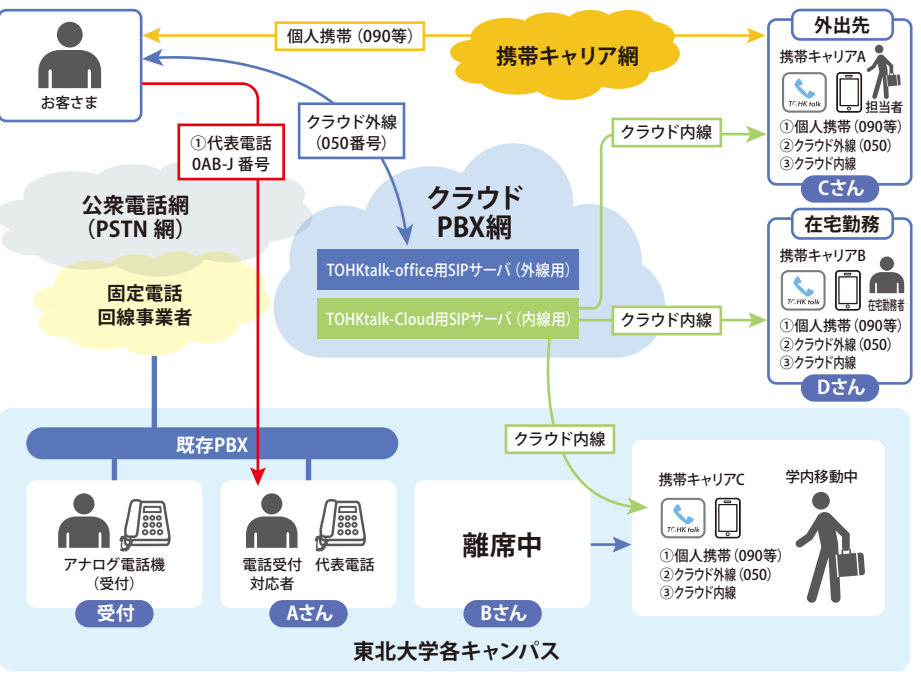
2021年、世界文化遺産に登録された北海道・北東北の縄文遺跡群。秋田県では、

鹿角市の「大湯環状列石」と、北秋田市の「伊勢堂岱（いせどうたい）遺跡」の2遺跡が構成資産となっています。大湯環状列石は、最大径52メートルと、44メートルの規則的な構造を示す2つの環状列石からなり、1956年に特別史跡に指定されました。伊勢堂岱遺跡は、4つの環状列石が集中した祭祀遺跡。どちらも定住成熟期前半の祭祀遺跡で、内陸地域における生業および祭祀・儀礼を示す重要な遺跡です。



- ⑤秋田湯上ウィンドファーム
- ⑥大湯環状列石の全景

クラウド PBX サービス「TOHKtalk cloud」



東北大学さまは東日本大震災の経験から当時の情報システムが不十分であることを痛感し災害時のBCP(事業継続計画)を元に、有事の際にどこからでも同じ業務環境で業務が遂行できるシステムの構築を進めています。

「2016年からデジタル変革(DX)を目指し、基幹系業務システムの仮想化と仮想デスクトップの導入を行っていました。そのため、新型コロナウイルスの蔓延により、2020年4月に緊急事態宣言が発出された際には、すぐにテレワークを開始することができ、70%の職員が在宅勤務を行うことができました」

同年6月にはオンライン事務化宣言を行い、「窓口フリー」「印鑑フリー」「働き場所フリー」など、さまざまな取組みを進めた東北大学さま。「働き場所フリー」の一つとして、一時的な感染症対策のみではなく、恒久的なテレワーク制度を導入しましたが、電話環境の課題が生じました。

「テレワーク中には電話環境が個人の携帯電話しかなく、プライベートの携帯電話番号を利用し業務を行っていたこと、通話費用は個人負担になっていたこと、電話を在宅勤務者へ転送できないため業務効率化に影響が生じたこと、が課題として指摘されました」

これら課題の解決のために、東北大学さまは新たにクラウドPBX検討チームを立ち上げ、個人携帯電話を利用したクラウドPBXの本格的な導入検討を始めました。

まずは関係課に限定し、既設の電話回線やPBXと連携せずに導入できること、通信キャリアの指定や機種制限がなくプライベートスマホからの利用が可能であることを条件に、複数社を選定し、その内3社のトライアルを実施。将来的な全学展開なども想定し、

TOHKnetのサービスを採用しました。

専用アプリのインストールでスマホで内外線通話が可能

TOHKnetのサービスは、クラウド環境上に構築したSIPサーバを携帯電話の電波網を経由して利用し、内外線利用が行えるサービスです。スマートフォンに専用アプリをインストールするだけで、携帯電話の電波が届けば、職場、自宅、出張先など、場所の制限なく利用可能。導入時の設定作業・操作がわかりやすく、利用者にやさしいインターフェースのため、操作に不慣れな方でも容易に導入が行えることが利点です。

また、管理者が行う設定変更(グループ着信や同時鳴動など)は、管理者がWeb上から設定変更を柔軟に行えるため、人事異動等の急な対応が求められる際にも管理者が迅速に対応できることが利点となりました。

「今年度4月に範囲を広げて事務関係の希望部署に導入しました。テレワークや外出時でも電話が直接着信するため取次業務の軽減が図られ、業務効率化にもつながっています」と東北大学さま。

「導入以前は、学生さんなどの対応にプライベートの携帯電話番号で対応していましたが、クラウドPBXの導入後はプライベートの課題も解決されました」と、利用する職員の方々からの評判も上々です。



担当者/TOHKnet 営業部 菊地 勇一郎

お客さまの「働き方改革」をサポートします！

東北大学さまより電話環境の改善について、ご相談をいただきご提案の機会をいただきました。2020年4月に緊急事態宣言が発出された時には、既にお客さまが導入済みの仮想デスクトップにより、テレワークを即開始されていましたが、テレワーク中の電話環境の整備に課題が生じており、プライベート電話番号での業務実施と通話費用の個人負担の課題が発生しておりました。

これらの課題解決に向けてクラウドPBXサービス「TOHKtalk cloud」をご提案しました。実証実験を経て導入いただいたことにより、課題解決と多様なワークスタイルの実現に向けてお役に立てた事を嬉しく思っております。

今後も、お客さまの業務効率化や働き方改革のお役に立てるよう、最適なサービスをご提案していきたいと考えています。

※文中に記載の組織名・所属・役職・サービス名などはすべて2022年6月時点のものです。

テレワークにおける電話環境の課題をクラウド PBX サービスで解決



スマートフォンに専用アプリケーションをインストール。



席にいらなくても内外線通話が可能。



情報部デジタル変革推進課が入る片平キャンパス。



気分転換に、中庭でも仕事ができます。



オンライン会議の様子。



テレワーク中のスタッフとの打合せもスムーズ。

提案のPOINT

プライベートスマホ1台で業務用の内線・外線の利用が可能

直観的でわかりやすい操作性

クラウドサービスのため、柔軟な利用増減に対応可能

* 組織概要

DX を活用した新たな経営モデルの確立に向けて

東北大学では2020年6月、印鑑フリー、働き場所フリー、窓口フリーを掲げた「オンライン事務化宣言」を発表。7月には国立大学初となる最高デジタル責任者(CDO:Chief Digital Officer)を創設し、職員採用試験の完全オンライン実施など、大学のあらゆる活動でDXを強力に推進しています。

オンライン事務化宣言では、学内公募により業務のDX推進プロジェクト・チームを立ち上げました。3つのワーキンググループにおいて、対面しない窓口業務の実現、電子決裁の本格導入、在宅勤務の制度化などの取組みを進めてきました。この取組みはニューノーマルの働き方を実現するだけでなく、情報の見える化にもつながり、大学経営の新常態として注目されています。

国立大学法人 東北大学

宮城県仙台市青葉区片平2-1-1
TEL.022-217-4928



(向かって左から)
人事企画部人事企画課人材育成係 上遠野航太様(かとうの こうた)
情報部デジタル変革推進課業務推進係 武藤慎子様(むとう まきこ)
情報部デジタル変革推進課特命課長 藤本 一之様(ふじもと かずゆき)
情報部デジタル変革推進課課長補佐(兼)デジタル企画係長 友兼恵様(ともかね めぐみ)
大学院歯学研究科・歯学部 事務部用度係 大野勝也様(おおの かつや)

ホームページの
トップページをリニューアル！

7月28日より、ホームページのトップページをリニューアルしました。お客さまがより使いやすく、わかりやすいデザイン構成に変更しました。



■リンクバナーを新設

メインビジュアルスペースに4つの固定バナーを設け、おすすめの情報を表示しています。

■課題別検索新設

「製品・サービスの種類から探す」に加え、新たに「お客さまの問題解決」をタブで表示し、お客さまのニーズに、より検索しやすくしています。

第3回
「地域×Tech東北」に出展

7月27日(水)・28日(木)、第3回「地域×Tech東北」が仙台国際センターで開催され、当社も出展しました。「地域×Tech」は、地域の課題を解決するための最新テクノロジーやサービスを提供する企業が、自社サービスや技術を紹介し、自治体と企業をつなぐイベントです。今回は約40社が出展しました。

当社はDX推進、ネットワーク強化、自治体運営効率化・働き方改革に関するサービスについて紹介。BCP対策として「データセンター」、クラウドPBXサービス「TOHKtalk cloud」などをご提案しました。



当社展示ブースの様子

読者プレゼント

「JoinT」をお読みいただきましてありがとうございました。Vol.40は岩手県の小友木材店様、新潟県の田中屋本店様などを特集しました。今後も皆さまのご意見を参考に、よりよい誌面づくりを行って参りますので、ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で下記の賞品をプレゼントいたします。



小友木材店の
WOOD LOW TABLE

ベッドやソファ、フロアの上などでパソコンを置いて使える在宅ワーカー向けテーブル。2段階の高さ調節が可能です。(幅 470 mm、奥行き 333 mm、高さ 250 mm・300 mm、重さ 1.3 kg)



田中屋本店の
笹だんご (10個入り)

やさしい甘さのあんこをヨモギの風味豊かなお餅で包んだ、越後新潟の名物です。(つぶあん×5個、こしあん×5個)



JA 全農あきたの
あきたこまち (5kg)

ツヤツヤと輝くような炊き上がり。炊きたてはもちろん、冷めてもおいしい「あきたこまち」の新米です。
※画像は令和3年の商品です。パッケージは変更となる可能性があります。

応募方法

下記URLより「JoinT読者プレゼント」にアクセスして、アンケートにお答えの上、ご応募ください。

<http://www.tohynet.co.jp/joint/>



締め切り/2022年11月30日(水)

当選発表/厳正な抽選の上、商品の発送をもって発表に代えさせていただきます。
※プレゼント商品は内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。※応募に際していただいた個人情報につきましては、本誌プレゼントの運営および「JoinT」の編集に役立てる目的のみ使用いたします。

編集後記

円高やコロナ禍、世界情勢などの影響で食品価格が軒並み値上がりしています。これを機に食品ロスの見直し、節約を意識した調理方法などできることから始めようと思います。

山寺宝珠山ライトアップが
10月下旬から開催！

幻想的な雰囲気にもまれる宝珠山ライトアップ

秋空に映える紅葉と

暗闇に光る山寺を楽しむ

「山寺」の通称で知られる「宝珠山立石寺」。奇岩怪石からなる山全体が修行と信仰の場になっています。

1015段の長い石段が続き、登山口から根本中堂や宝物殿を通り山門、仁王門をくぐって奥之院を目指すのが一般的な参拝ルート。石段を登ることにより煩悩が消滅すると言われています。山寺全山がカエデに包まれ、10月～11月の紅葉シーズンは絶景が広がります。

例年10月下旬～11月上旬と、7月下旬～8月下旬の年2回、「宝珠山ライトアップ」を開催。秋は、ほのかに照らされた開山堂や五大堂の明かりで紅葉が浮かび上がり、暗闇の宝珠山が幻想的な姿を見せます。

2022年は10月23日～11月13日までの予定です。

山寺観光協会

*営業時間/9:30～16:00(4月～11月)、
10:00～15:30(12月～3月)

*定休日/水曜日

山形県山形市山寺4495-15

TEL.023-695-2816

<https://www.yamaderakankou.com/>

[アクセス]

◎JRの場合: 山形駅からJR仙山線で約20分

◎車の場合: 山形駅から約30分

※イベントの詳細や最新の情報については、ホームページや電話などでご確認ください。



五大堂から望む山寺の景色



紅葉に包まれる開山堂、納経堂、五大堂

山形の“旬”の味
「ラ・フランス」

●お問合せ: 山形県農林水産部農政企画課
<https://www.pref.yamagata.jp/index.html>

とろけるような肉質と芳醇な香り、上品な甘みと酸味をあわせ持ち“果物の女王”と呼ばれる「ラ・フランス」。10月上旬に収穫期を迎え、11月上旬から中旬が食べ頃です。

山形県のラ・フランスは全国生産量の約7割を占めますが、これは山形県が盆地で寒暖の差が大きく果物の栽培に適していることに加えて、山に囲まれ台風などの被害が最小限に抑えられることから、ラ・フランスを栽培する農家さんが多いというのが理由と言われています。

ラ・フランスは果皮の色があまり変化しないため、購入後の食べ頃の判断が難しい果物です。見極めるポイントは、ほのかに香りヘタの周りに少しシワができ始めた頃。軽く押してみても、耳たぶ程度の柔らかさになったら食べ頃と言われています。



INFORMATION

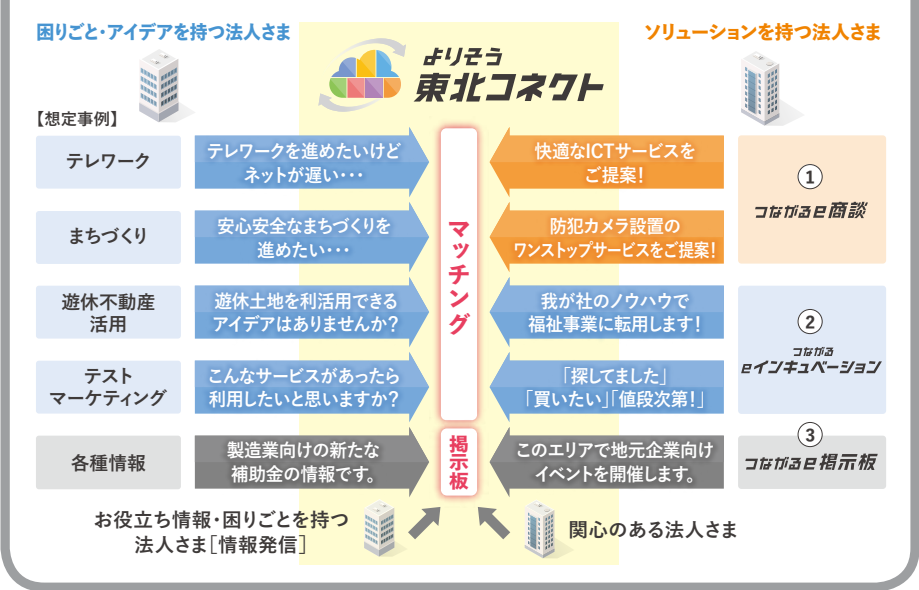


「よりそう東北コネクト」は、これまで育んできた東北・新潟の法人さまとの“つながる”の基盤を活かし、東北・新潟エリアにおけるスマート社会の協創を目指す、東北電力グループ“発”の法人向けデジタルプラットフォームです。

東北・新潟の法人さま同士の困りごと・アイデア・ソリューションをつなげるサイト



①～③による“つながる”の例（イメージ）



登録無料

おかげさまで掲載情報が100件を超え、ますます内容が充実！
会員限定コンテンツもあります。まずは無料会員登録を！



お問合せ、ご相談はトークネットへ

お問合せフォーム

connect@tohknet.co.jp

よりそう東北コネクトURL

<https://tohoku-connect.cuusoo.com>